案内１－１

２０２３年（令和５年）９月吉日

小　学　校　長　各　位

福山トレーディングカード制作委員会
代表　越智寛高

福山トレーディングカードふくめく
第６回　学校対抗「ふくめく」かるた大会の開催について（お願い）

日頃は当会の活動に多大なご協力とご配慮いただきありがとうございます。

２０１３年に福山の事を遊びながら学べる福山トレーディングカード「ふくめく」というカードゲームを作りました。子ども達が夢中になるトレーディングカードと福山の郷土の地名などを組み合わせたカードゲームです。トレーディングカード以外にも、「かるた」として利用でき、小さなお子さんから大人まで楽しめるカードゲームとなっています。

２０１５年より、福山市内の小学生による「学校対抗ふくめくかるた大会」を実施しておりました。コロナ渦で３年間中止しておりましたが、大会で子どもたちが泣いたり笑ったりする姿、そして何より子どもたちに福山の良いところを知ってもらうために、今年度は大会を開くことにいたしました。

１～４位の児童には賞品（図書券）を贈呈し、また優勝した児童が通う学校にはふくめくのセットを５セット贈呈いたします。それ以外にも協賛企業から牡蠣セットや釣り道具、お菓子などの賞品を学校代表の大会出場者の生徒全員に渡せる環境を作る予定です。

つきましては，この大会に出場していただける児童を推薦していただきたいと考えております。

授業などで多くの業務を抱えておられる先生方には、ご負担をおかけし、ご迷惑をおかけすることとなりますが、郷土の学習の一つととらえていただき、是非ともご協力いただきますよう，よろしくお願いいたします。

■■■学校対抗かるた大会　決勝戦開催日■■■

日時：２０２４年1月６日（土）　１２時３０分～１６時３０分（受け付け開始１２時）

場所：中央公園　まなびの館　ローズコム４階大会議室（福山市霞町）

大会の形式

・学校からの代表者をランダムに振り分け、１回戦で負けて帰ることになるトーナメント方式ではなく、大会に参加した全ての児童が最後まで楽しめるスイスドロー方式で大会を実施します。１～４位までは、トーナメント形式で順位を決定します。

・１～４位の児童には、図書券を贈呈します。優勝３０００円、２位２０００円、３位１０００円、４位５００円。

・優勝児童の通う学校には、ふくめくスタータキットを５セットを贈呈します。図書館などで貸し出し用として利用して頂ければ幸いです。

案内１－２

■■■大会に向けての各学校へのお願い事項■■■

ふくめくのかるたは、誰でも遊べる仕様になっております。１年生から６年生全員が楽しめます。また、勝ち負けは、読み札をどれだけ覚えているかにかかっており、年の差はほぼ無いとお考えください。大人でも子どもに負けることがあります。

１）大会告知のポスターを校内に貼ってください。ポスターに「学校の先生に出場したい」と伝えるように記載されています。
２）校内で予選会を開催する場合は、各学校で学校内予選会日程を決め、校内参加者の締め切り日を決定してください。
３）参加したい児童に、クラス担任に申し出をさせるなど学校で参加方法を決めてください。
４）各学校で、放課後などに学校の代表者（２名以内）を決める予選会を実施ください。代表者を決める方法は、学校毎に決めてください。少ない人数でカルタをしてトーナメント等を実施して決めてもよいですし、参加者数が多い場合は、同時に１０名などでかるたを実施するなどで対応して頂ければ、短時間に代表者を決められると考えています。
５）校内選考の際に、カルタの読み札は、別紙３に記載しておりますが、「祈り込め　茅の輪をくぐり　素盞嗚神社（すさのおじんじゃ）　の　「す」」のように読んであげてください。
６）１２月２５日（月）１８時までに、代表者の名前、学年、性別、当日連絡先をメール、もしくは別紙２（代表選手申し込み用紙）に記入の上 FAX もしくはメールしてください。

■■■当委員会としてのフォロー■■■

・各学校の放課後児童クラブに２つずつ配布しておりますので、それを使用して出場者を決定してください。もし、参加者が多い、放課後児童クラブのふくめくが借りられないなどあれば、当委員会から無償で貸し出しいたします。お気軽にご連絡ください。
・不明な点があれば、気軽にお問い合わせください。

■■■前回２０１９年度の実績■■■

参加校：福山市内３６校
決勝大会参加児童数：６６名（各小学校での予選会の人数は含みません）
2019 年度参考景品：図書カード、牡蠣セット、都食事券、鴎風亭食事入浴券、釣り竿、もずく、文房具、ケーキ（参加者 66 名は何かしらの景品を持って帰っております）

■■■問い合わせ先■■■

福山トレーディングカードふくめく制作委員会
fukumeku@gmail.com
http://fukumeku.web.fc2.com/　（←各種先生の資料もアップしております）

FAX 送信先　０８４－９２６－３６２２
担当携帯：０９０－７８９４－６６６７（渋谷）

過去の新聞記事（２０１８年度開催の記事）

第3種郵便物認可

上下町の事業者が考案したショウガの新メニュー

ご当地カードでかるた

福山で大会 小学生74人熱戦

福山市の名所や特産品を題材にしたご当地カード「ふくめく」を使ったかるた大会が6日、西町のエフピコRiMで行われた。過去最多となる市内44小学校の1～6年生74人が、郷土への愛着を深めながら熱戦を繰り広げた。

全44枚のカードを机に並べ、一対一で対戦。読み札を基に、名所などの絵が描かれたカードを探し出し、相手より多く獲得したら勝つルール。勝率の近い者同士で対戦する予選5回戦と、上位4人による決勝トーナメントで争った。

スタッフが「春の夜に 椿こぼれる 平家谷」「幻の 色絵陶磁 [illegible]」などと読み上げると、取り札を見つめていた児童たちは一斉にカードに手を伸ばしていた。

初めて参加した新涯小4年坂本晴哉君(10)は「龍馬が好きだからいろは丸のカードは取られないようにした。強い人がたくさんいて

ご当地カード「ふくめく」を使ったかるた大会で熱戦を繰り広げる児童

山陽新聞　2019年1月7日

福山トレカ 熱戦かるた

――小学生74人が大会

福山市のご当地トレーディングカード「ふくめく」を使ったかるた大会が6日、福山市西町のエフピコRiM（リム）であった。市内44小学校の74人が熱戦を繰り広げた。

百人一首の競技かるたに準じた形式で対戦した。「川底に 沈んだ歴史 草戸千軒」などと句が読み上げられると、参加者は素早くカードを探し、手を伸ばした。

優勝した樹徳小4年坂口恵怜那さん(10)は「カードで新しく知った福山のことがたくさんある。優勝できてうれしい」と話した。

ふくめくは、福山の名所や歴史を遊びながら学んでもらおうと、福山青年会議所の会員や大学生たちが2012年に制作。15年度から有志が、年末年始にかるた大会を開いている。（吉原健太郎）

カードで熱戦を繰り広げる参加者

中国新聞　2019年1月7日